

会派代表質問

自 民

土屋 忠和 議員



①過去の一般質問進捗状況について  
②社会資本整備と環境保全について

問 令和2年市議会での過去質問を再質問させて頂きます。「海のあるまちづくり、田舎に暮らしたい移住者の受け入れ、海岸地域の活性化に繋がる地域交流のビジョンについて」の進捗状況を金坂市長に伺います。

答 本年4月に開発許可基準を見直し、主要地方道飯岡一宮線と九十九里有料道路に囲まれた市街化調整区域に、通年型の海浜レクリエーション施設の立地を誘導し、店舗、飲食店、宿泊施設、屋外レジャー施設等の建築物を許可対象としたところで御座います。これにより、活性化に繋がる施設の立地が期待できるほか、少子高齢化が進む白里地区への移住、定住や新たな起業を考えられている方々の後押しになると考えております。今年の夏も大綱白里の花火大会につきましては、先般中止が決定しましたが、本市の観光の要であります。白里海岸という優れた観光資源を活用した様々なイベントを実施して地域の魅力発信し、交流人口の増加を図って参りたいと考えております。これらの取り組みにより、情報発信等を行う地域交流拠点施設を整備し、新たな賑わいの創出や地域活性化に繋げていきたいと考えております。尚、この件に関しては、民間事業者の資金やノウハウを活用するなど、創意工夫により出来るだけ市の負担が少なくなるような手法を検討する必要がありますと認識をしております。地域住民の皆様とのニーズやご意見に耳を傾けながら、地域と一体となり取り組みを進めて参りたい。

白里地域は重大な食料品等の買い物事情が有ります。住民の買い物の不便さ、不自由さも含め、白里地域に適合する拠点の整備をよく練って

頂き、前向きにお願いを致します。

問 令和2年市議会での過去質問を再質問させて頂きます。「住民の生活環境に深刻な問題を起す倒壊寸前の空き家や、草木が繁茂し景観を損なっている状態の空き家に対し、住民からの苦情が有れば、担当課は指導・勧告・措置に常時努めている。今後、その勧告措置に応じず放置を続ける不適切な状況の空き家の所有者が多くなれば、本市は空き家等対策協議会が、必要である。」と方針を答えました。空き家等対策協議会の設置と空き家等の対策計画の策定について進捗状況を伺いたい。

答 現在、市内の空き家実態調査を行っており、実態調査完了後の令和5年度中に、空き家等対策協議会の設置を目指したいと考えております。空き家等対策計画とは、今後、益々増加していく空き家等に関し適切な管理を促進すると共に空き家の有効活用して総括的かつ計画的な対策を所有者と市民、民間業者及び、市が役割を認識しながら進めて行くために策定されるものであります。この件も空き家実態調査後に取り組んで参りたいと考えております。

問 令和2年市議会での過去質問を再質問させて頂きます。「白里中央海岸の大きなトンネルを抜けて砂浜に立つ青い鉄骨造の監視塔の建て替えについて」の進捗状況を伺いたい。

関連質問

小倉利昭 議員



問 また、今年も台風季節が近づいているが、忘れもしない令和元年9月の台風15号、そして10月のゲリラ豪雨、災害はいつやってくるかわからない。そういう中で、河川の整備、管理がいかに重要であるか。そこで小中川堤防の護岸復旧工事について再度質問致します。現在の進捗状況は如何でしょうか。

答 2級河川小中川の原台橋から下流の南飯塚橋まで、約1.6km区間の堤防において7か所の洗堀箇所を確認したことから、管理者である千葉県へ通報し、そのうち原台橋から約100m下流左岸の1か所について昨年度に護岸復旧工事を完成しました。今年度は、原台橋から約700m下流左岸及び300m下流右岸の2か所の工事を予定しています。

問 次に増穂地区の道路整備について伺います。まず、南横川以後田地排水整備の進捗状況は如何かか。

関連質問

小金井勉 議員



問 本市における再生土を利用した埋立てを行う場合の続き及び500m未満の埋立てを行う場合の対応について伺います。

答 本市の再生土の埋立てについては、千葉県の再生土埋立て条例に基づき運用をしているところであります。また、県条例では500m以上を届出の対象としています。埋立て面積にかかわらず周辺環境への悪影響を防ぐ環境影響防止措置を講ずることが義務づけられています。

問 本市では残土条例に基づき埋立て行為を規制しています。本条例の改正等により再生土に関して規制する考えはあるのか。また、グリーン購入法や環境省が発表した方針では、建設汚泥から再生した処理土の利用が推進されているところでもありませんが、本市としてはどのような法律や国の方針を踏まえた中でのような見解があるのかお伺いします。

清掃組合で進めている  
新工場建設について

個人質問

岡田 憲一 議員



問 新ごみ処理施設が東金市上武射田地区に決定した最大のポイント、又、メリットは何か。

答 各評価審査において、主要幹線道路からの距離、土地の利用規制、地形の形状、周辺環境、近隣住民の理解度及び協力度合いの評価項目について審査したところ東金市上武射田上水利土地先が一番高かったため、建設予定地の地権者の人数、坪単価、総額、用地買収済みの地権者は全体の何パーセントか。

問 建設費の総額は幾らか。東金市、大綱白里市、九十九里町の負担額は幾らか。

されやすい事、適切な官民のリスク分担が可能である事、十分な先行事例があり他団体での採用がされていること、公設民営に対し財政支出削減効果が確認されたこと等。

問 清掃組合議会の中で民設民営の議論はされなかったのか。

答 組合議会全員協議会にて事業方式の検討結果について報告を行ったところ、評価の結果、最も有利な事業方式が公設民営方式であったならばその事業方式を進めて下さいとの意見があった一方で、公設民営方式が計量評価及び定性評価において最も評価が高かったというが、各事業方式の評価は僅差であり、この結果では明確に優位性が確認できたと言えないのではないかとの趣旨の意見もあつた。

問 評価の結果、最も有利な事業方式が公設民営であったならばその事業方式を進めて下さいと組合の議会が言ったんですか。